

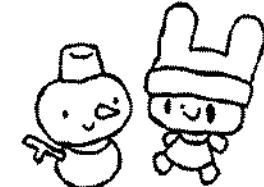


冬休み行事予定

日	曜	行事	預かり保育
12/22	火	2学期終業式・制服着用(午前保育)	○
23	(水)	冬休みに入る 天皇誕生日	---
24	木		○
25	金		○
26	(土)	第4土曜日(休園)	---
27	(日)		---
28	月	仕事納め	○(午前)
29	火		---
30	水		---
31	木	大晦日	---
1/1	金	元旦 一年末年始特別休暇	---
2	(土)		---
3	(日)		---
4	月		---
5	火	仕事始め	○
6	水		○(午前) ※教員研修の為午後からの預かりはできません。
7	木	3学期始業式・制服着用(午前保育)	○

~3学期の予定~

- 1/7(木) 始業式(午前保育)
- 1/8(金) 誕生会(PM13:30~)・給食開始・スイミング(年長)
- 2/11(木) 東京合同音楽祭(参加希望の学園年長児)
- 2/27(土) キラキラコンサート(ラボール)



2学期のあしあと

本日の終業式を迎え、2学期を無事終えることが

できました。秋から冬へと季節の変わりとともに、子ども達一人

ひとりの成長ぶりも色とりどりに変化が見られました。運動会やぶどう

狩り作品展や園外保育、そして発表会などお友だちや先生と過ごす幼稚園生活全
てが子ども達にとって、意味のある経験としてつながっているのだと感じます。

保護者のみなさまには、行事などで子ども達の姿を見ていただいていますが、

それまでの過程が子ども達にとっては 毎日がドラマのように繰り広げられ、時には

「泣いたり」「笑ったり」「悔しかつたり」「嬉しかつたり」・・・本当は

その経験がとても大事で日々お伝えしなくてはいけないと感じています。

私達は、3学期のまとめの時期を保護者のみなさんや子ども達とこれまで

よりさらに信頼関係を築き「あ~たのしかった!」と

心からそう思えるようにしていきたいです。

冬休みもどうぞお元気で、よいお年をお迎えください



おうちえんにきててくれたサンタさん
おもてをわざわざしちゃうだったな~
もあつかにもきてね~いいこにしてよ

学期末の懇談会では、お忙しい中ご来園いただきまして
心よりお礼申し上げます。
これからもお子さんのことなどで、お気づきの点ありましたら
いつでもお声かけください。





お正月は、望ましい心構えや態度・習慣を作る絶好の機会でもありますので、このチャンスを十分に生かしてください。次の事にこころがけ楽しい冬休みを過ごしましょう。

*6つのおやくそくを、お子さんと声を出して読んでみるのもいいですね♪

1. はやね・はやおきをしよう。

子どもの睡眠時間は8時間以上必要です。
寒い季節の休み中、一番乱れやすい生活習慣です。
3学期の始まりをスムーズに迎えることができるようになります。



2. 親しき仲にも「あいさつ」を

家族でも「おはよう」「おやすみ」などの挨拶をしましょう。また、人の集まることが多いお正月。だれにでも気持ちのよい挨拶をしたいものです。

3. お手伝いや後片づけをしよう。

子ども達にも家族の一員として、できる事を手伝わせてあげましょう。
おもちゃの片づけは子ども達で。



4. げんきに外で遊びましょう。

お天気の良い日は、できるだけ外で遊ぶ機会を作ろう。
部屋の中でのテレビやゲームは運動不足の原因です。

5. 尊い命 たいせつに。

☆ひとりにならない。(家の前・公園・お店のトイレ・スーパーのお菓子売り場など) どんな時でもお子さんから目を離さないようにしましょう
☆知らない人についていかない。

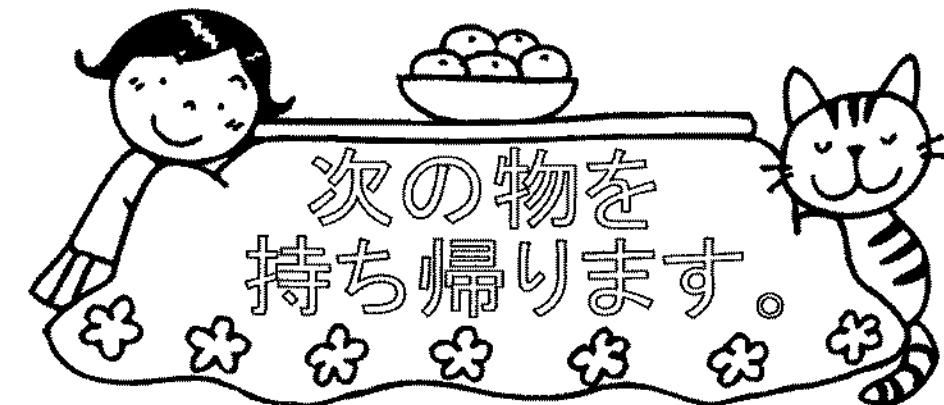
☆交通事故に気をつけよう！

☆夕方4時30分には、おうちに入りましょう！



6. 火遊びしません。

マッチやライターは手の届かない所に。
暖房器具やポットなどの電気器具でやけどしないように！！



*えんぴつ *消しゴム

●小さくなっているものは、入れ替えてください。

*マジック *クレパス

●書きなくなった色・不足している色は、補充してください。
マジック・クレヨンは園で補充できます。

*おしごとスマック *乾布摩擦用手袋

*メロディオン用タオル

●きれいに洗っておいてください。

名前の消えているものには、書き直しをお願いします。

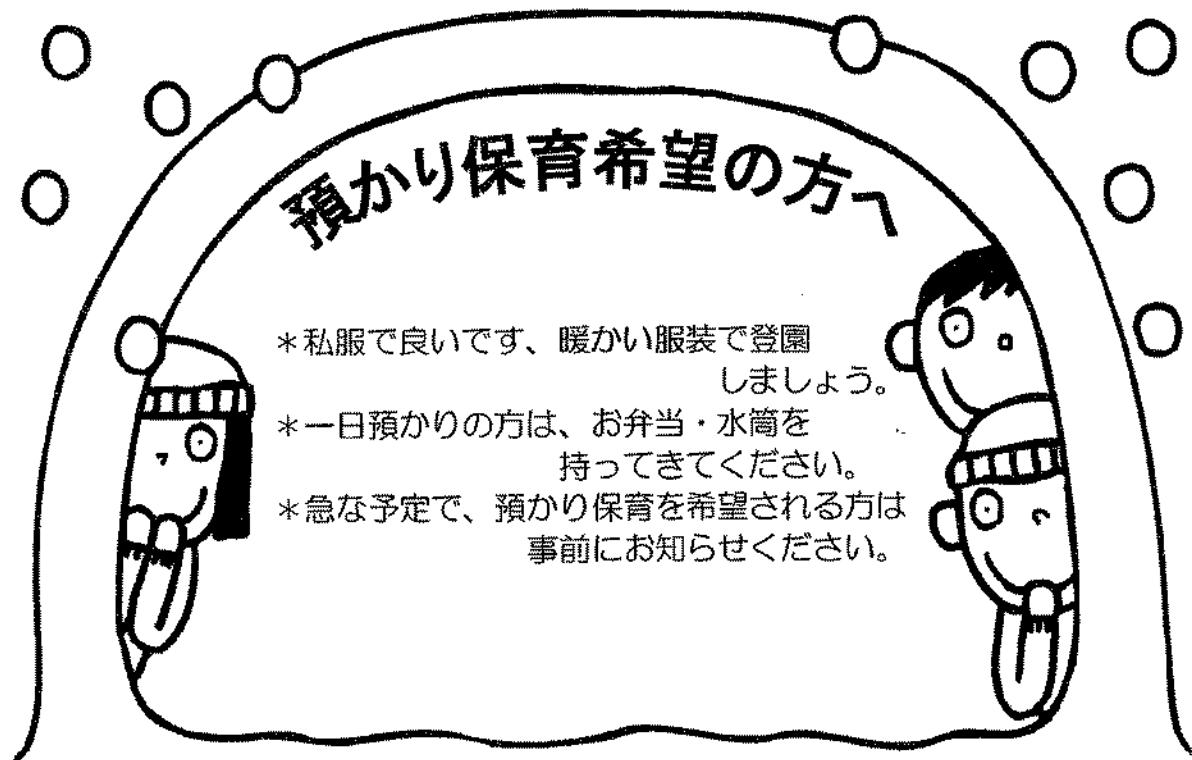
*紅白帽子

●ゴムの切れているものや伸びきっているものは新しいゴムをつけてください。

*ズック*着替え

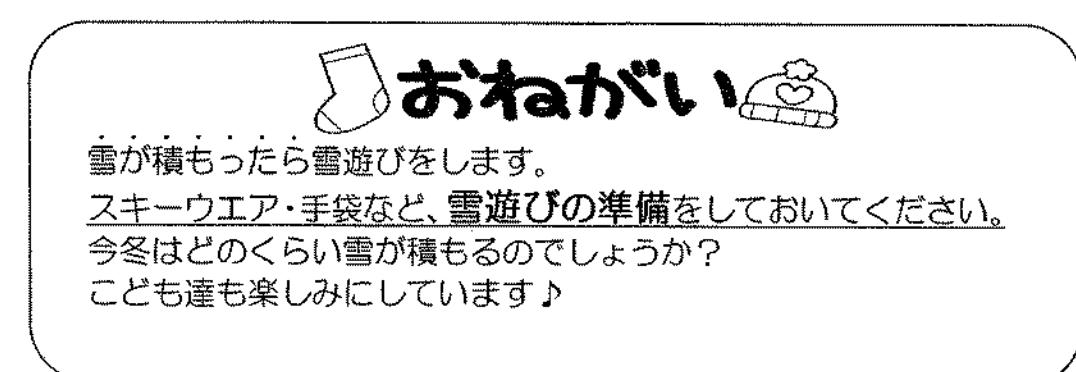
●サイズが小さくなっていないか確認しておいてください





1月7日（木）3学期がスタートします。
午前保育です。

- *制服着用です。
 - ・ブレザー・ブラウス・ネクタイ
 - ・ズボン or スカート・紺ハイソックス
 - ・持ち帰った用品は、この日に持ってきてください。



初詣でのおすすめ

高寺 蓮王寺（あおい幼稚園の寺）では

七福神を、おまつりしています。

昔から、日本の国では、福の神として七福神が信仰されています。

当寺には、数百年前の大黒天・弁財天・毘沙門天等の七福神の神々が、大仏様の周囲におまつりされています。

七の数は縁起の良い数字であり仏教ではこれを幸福の成就数と言います。

仁王經というお経には、七難即滅・七難即生と説かれていますので、仏教の教えによつて七福神を作り、人々の幸せを祈願するものです。また、皆様の信仰をあつめております大仏様は、阿弥陀如来であり、この仏様は昔から老人病などボケ封じの仏として世に知られています。

元旦には、ご近所おさそいの上、是非おまいりください。

一月元日 午前零時より二時頃まで

新年大護摩祈祷

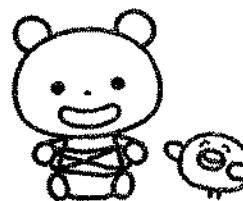
（日中はいつでも自由におまいりできます）

射水市三ヶ高寺一五九七

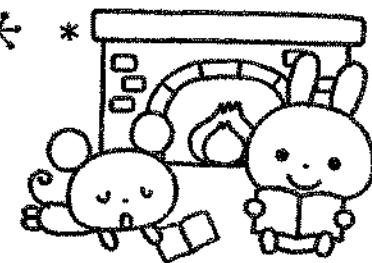
小杉大仏と七福神靈場

鷹尾山 蓮 王 寺

* * * * *



鷹寺学園
INFORMATION



2学期に数多くの経験を積んだ子どもたちは、1学期を終えた頃より更に大きく成長を見せてくれました。

幼稚園は冬休みに入りますが、短いお休みの間でも、これまでの経験を活かして、子どもたちは非常に内容の濃い日々を過ごす事が出来ると思います。

ご家族の皆さんのが年末年始のお忙しいこの時期だからこそ、「子育て」についてしっかりととしたポリシーを持ってお子さんに向き合ってください。

また、寒いこの時期は、健康面だけでなく、地域の安全確保にも留意してお過ごしください。



◎年中行事の大切さ

日本には、季節の中で、いろいろな行事があります。

その一つ一つに意味があることを、ご家族の中で話題にされたことはありますか？

例えば「大晦日」

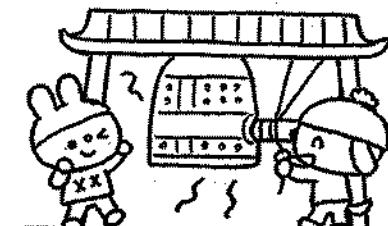
「みそか」とは30日のことで、一年の最後の日を「大晦日」と言いますね。過ぎ去った一年を振り返り、思い出になったこと、楽しかったこと、悲しかったこと、忘れてしまいたいことを思い浮かべて見ることが大切です。

この日は年越しそばを食べる習慣になっています。期限は定かではありませんが、そばを吃るのは、細長いそばのように寿命が長く、幸せに暮らすことができるようという意味と、そばによって五臓のけがれを取るという意味があるようです。

除夜の鐘は108回鳴らします。人間の煩惱が108つあるという仏教の教えからきたもので、それを取り去って新年を迎えるわけです。107回を年内に、最後の一つを新年につきます。

(年中行事なるほどBOOK ひかりのくに発行) より

上記のようなことを、ご家族の団欒の時に、話題の一つに取り上げてみてはいかがでしょうか？



◎ノーベル賞！！ほかにも様々な…

今年は二人の日本人が受賞しましたね。

テレビ報道や新聞紙上でも大きく取り上げられ、ご家庭でも話題になったのではないでしょうか？

子供たちにとっては、将来の夢につながる出来事の一つだったと思います。

最近は、日本の年中行事、古くからのしきたり、習慣を子供たちが伝え聞く機会が減ってきているようです。

私たちは、様々な機会を捉え、子どもたちに「伝えていく」ことを大切にしたいと思います。



◎子育てハッピーアドバイス

大好き！が伝わるほめ方・叱り方 (1万年堂出版)

(明橋大二 著 太田知子 イラスト)

「ほめる」とは、

子どもを評価することではありません。
子どものがんばり、成長を見つけて
その喜びを伝えていく ことです。

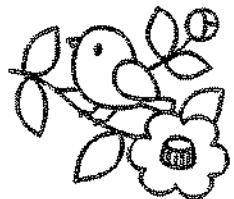
「叱る」とは、

子どもに腹を立てることではありません。
子どもが、自分も、他人も大切にできるように、
1つずつ教えていく ことです。

*私たち大人も、子どもたちと一緒に成長したいものです。

今年も、園の日々の活動、行事にご協力をいただきまして、
ありがとうございました。

みなさん 良いお年をお迎え下さい！



ほけんニュース

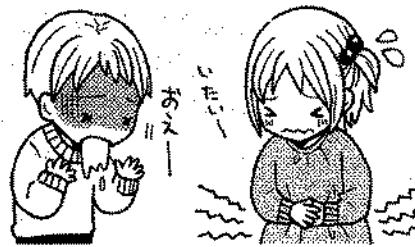
注意しよう！感染性胃腸炎

この時期、多く見られる感染性胃腸炎。冬場の胃腸炎は、ほとんどがウイルス性で、口タウイルスとノロウイルスが多くなります。予防するためには、日頃からこまめな手洗いを行うことが大切です。また、口タウイルスには、乳児対象の経口ワクチンがあります。

感染性胃腸炎

症状

潜伏期間は1～2日で、おもな症状は嘔吐と下痢です。嘔吐だけ、下痢だけの場合もあります。そのほか、発熱、頭痛、腹痛を伴うこともあります。口タウイルスの場合は、米のとき汁のような白色の便が出ることがあります。



家庭でのケア

ウイルス性の場合は、特別な治療薬はないため、対症療法（水分補給や整腸剤、食事療法）を行います。嘔吐直後は、胃腸を休めて、吐き気が治まってきたら、ようすを見ながら、経口補水液などをスプーンで少量ずつ与えます。嘔吐の症状は、1～3日程度で多くの場合、治まるといわれています。下痢の場合は、もう少し長く、3～4日から1週間程度かかるものもあるので、食事は消化のよいものにしましょう。

登園・登校について

学校保健安全法では第三種の感染症「他の感染症」として、病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまでの期間の出席停止の措置が必要となります。

嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれれば登園が可能です。

予防の基本！手洗い

登園後、外遊びの後、食事の前、トイレの後、外から帰った後などに、手を洗いましょう。また、手を洗う時は、石けんを泡立てて手のひら、手の甲、指の間、親指、手首を丁寧に洗いましょう。



嘔吐物の処理の仕方

ノロウイルスの場合、感染力が強く、嘔吐物の処理の仕方が適切でないと感染を広めてしまうこともありますので注意しましょう。作業をする時は窓を開けるなどして、十分に換気を行いましょう。

用意するもの

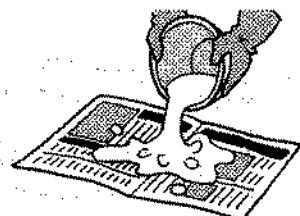
使い捨て手袋、使い捨てマスク（不織布マスク）、エプロンまたは白衣（使い捨てや袖つきが望ましい）、ビニール袋、新聞紙（またはペーパータオル）、0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液



消毒液のつくり方

※希釈したものは、その都度使い切るようにします。また、手指の消毒には使用しないこと。

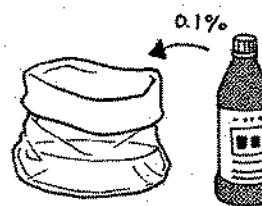
原液	原液濃度	方法
0.1%濃度の消毒液 使用目的：嘔吐物、ふん便処理	5%	500mLのペットボトル1本に原液10mL（ペットボトルのキャップ2杯分）



①嘔吐物に新聞紙（またはペーパータオル）をかぶせて飛び散りを防ぎ、上から0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液をかけます。



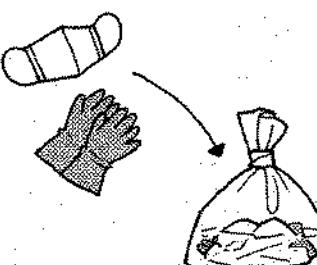
②嘔吐物を外側から内側に集めるようにして、ふき取ります。



③②をビニール袋に入れて密封します（袋内に0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液をあらかじめ入れておく）。



④汚染されたところや周りを、0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液を使って消毒します。



⑤使ったマスクや手袋などは、嘔吐物と一緒に処理をします。



⑥処理が終わったら手をよく洗い、消毒します。

あんせんだより

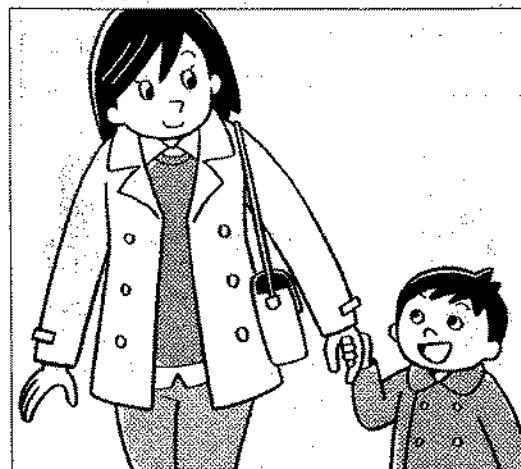
監修 東京都文京区立第一幼稚園園長／全国学校安全教育研究会副会長 棚田ゆかり先生



迷子になってしまふ前に

新しい年を迎える、家族で外出をする機会も多くなることと思いま
すが、外出先で迷子になってしまっては、せっかくの楽しいお出かけも台無しです。どうすれば迷子にならないか、また迷子になつ
しまった時にはどうすればよいのか、親子で考えてみましょう。

迷子にならないために



子どもを迷子にさせないためには、子どもと保護者が離れ離れにならないようにする
ことが大切です。

人ごみの中に限らず、外出をする時には
子どもとしっかり手をつないで、迷子になる
のを防ぎましょう。

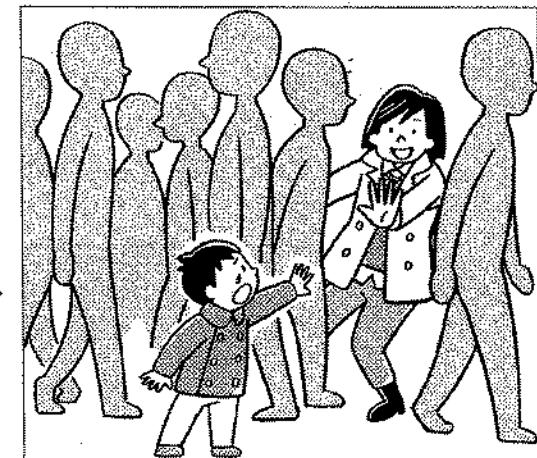
また、子どもたちが遊んでいる時など、
手をつなげない時には、必ず近くにいて目
を離さないようにしましょう。

迷子になってしまったら

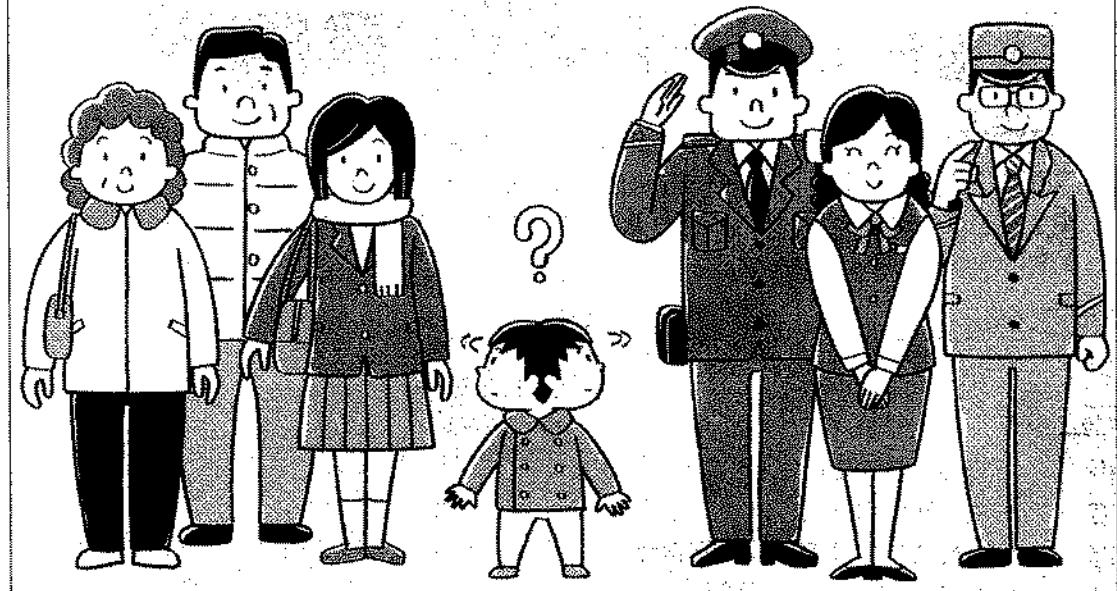
しっかり気をつけていても、迷子になつ
てしまことがあると思います。

子どもが、「自分だけになってしまった」と
いう不安感から、あちらこちらと保護者を
探して歩き回られると、子どもは体が小さ
いので人ごみに紛れ、見つけにくくなります。

迷子になつた時には、なるべく
その場から移動しない方が見つけやすくな
ると子どもに教えておきましょう。



どんな人に助けてもらえばよいのかな



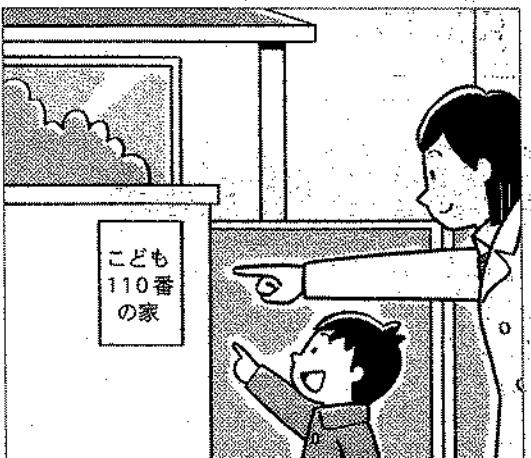
迷子になつた時には、どんな人に助けを求めるべきでしょうか。
周りにいる知らない大人たちが「良い人」か「悪い人」かは、子どもにはもちろん、
大人にも見分けることはできませんので、一般の通行人ではなく、警察官や、駅員、店
員、警備員などの人に助けを求める方がより安全です。

そのためには、普段から外出をする際に「ここで迷子になつたら、あの服を来た人が
助けてくれる」ということを教えておきましょう。

迷子になつたときに助けてもらえる場所を知ろう

「迷子になつた時に助けてもらえる人」だけではなく、「助けてもらえる場所」につい
ても教えておきましょう。

交番、受け付けカウンター、迷子センター、
地域によって名称は異なりますが「こども
110番」の家や店など、迷子になつた時に
助けてもらえる場所の位置や、その目印に
ついて教え、普段から子どもと一緒に確認
をしておきましょう。



あんせんだより

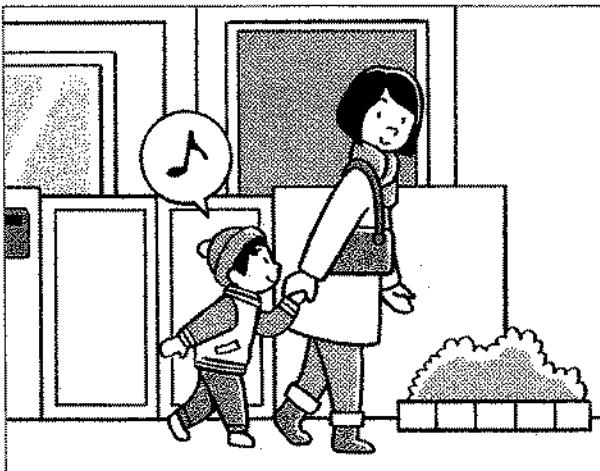
監修 東京都文京区立第一幼稚園 園長／全国学校安全教育研究会 副会長 桶田ゆかり先生



寒い季節は服装に気をつけて 元気に外で遊びましょう

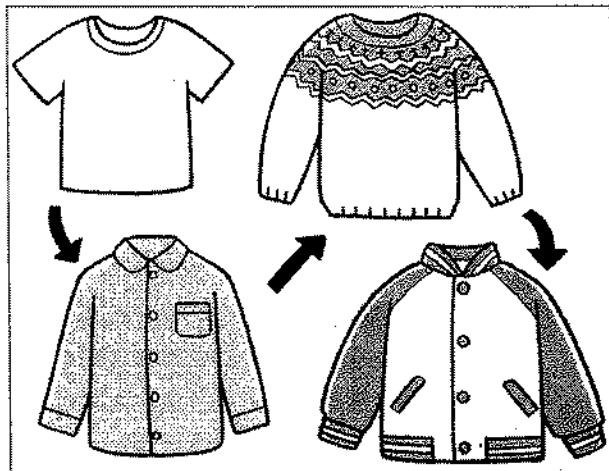
寒さの厳しい季節がやってきました。子どもたちがかぜをひかないようにと、暖かい服装をさせていると思いますが、安全に過ごすためには服装にも注意が必要です。寒いからと部屋にこもらず、元気に外で遊んで、寒さに負けない体をつくりましょう。

寒い季節こそ、室内にこもらず、外へ出ましょう



寒い日には子どもだけでなく、大人も暖房の効いた部屋にこもりたくなってしまいますが、それでは運動不足になり、肥満などにつながることがあります。寒さに負けない体をつくるためにも、ぜひ親子で外へ出てみてください。親子でかぜをひいては元も子もありませんので、帰宅したらうがい・手洗いをしっかりしましょう。

「薄着」の「重ね着」を習慣づけましょう



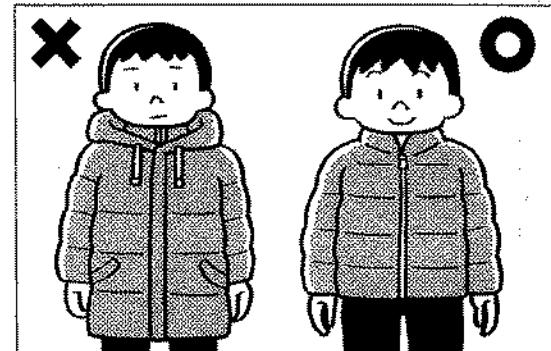
肌着の上に薄手のものを重ねて着た方が保温効果があり、屋内外を出入りする時や、体を動かして暖まった時に、脱いだり着たりしての調整がしやすくなります。しかし、たくさん重ねて着込みすぎると、反対に動きにくくなり、脱ぎ着での調整が面倒になってしまうこともあるので、重ね着をする時は3～4枚程度にしましょう。

帽子



防寒のほかに、雪道や凍結した道での転倒時に頭を守るためにも、帽子は大切です。かぶる時は耳を覆わないで、音がよく聞こえるようにします。

上着



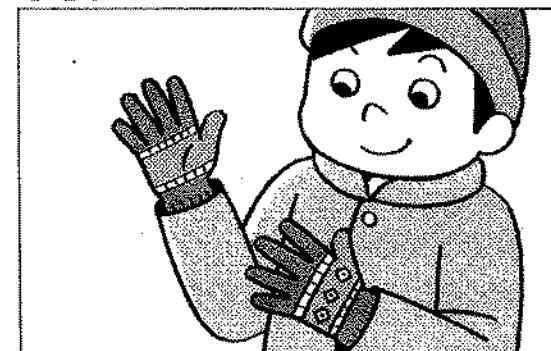
今年12月公示のJIS規格で、引きひもが首元についた7歳未満用子ども服の製造は禁止されました。お下がり服などを着せる時は、注意をしましょう。

マフラー



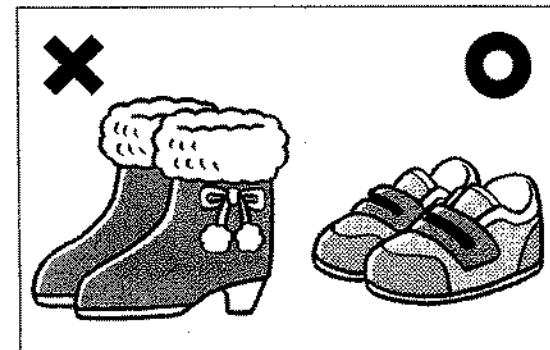
公園の遊具で遊ぶ時は、引っかかるので外します。巻いた時に、長くたれ下がるようなものは避け、短いものにしましょう。

手袋



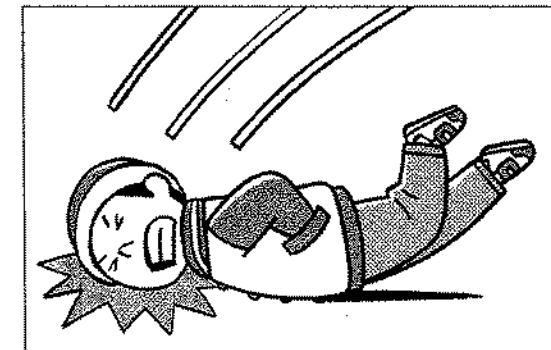
ポケットに手を入れて歩くことを防げますが、公園の遊具で遊ぶ時には、滑るなどの危険があるので外しましょう。

靴



かかとの高いものや、ブーツなどは動きにくくなります。また、女児向けのかわいい飾りのついたものは、引っかかることもあります。

ポケットに手を入れない



寒い時はポケットに手を入れて歩きがちですが、転んだ時に手が出ず危険です。子どもがまねしないように、大人も手を入れないようにしましょう。

わくわくはつけんニュース

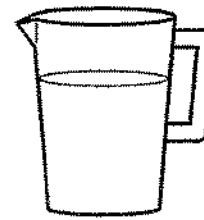
こむぎこで ねんどを つくって あそぼう

ケーキや うどんなどの ざいりょうに なる こむぎこで、ねんどを つくって みよう。また、ねんどに いろを つけて、いろいろな ものを つくって あそぼう。

ようとする もの



こむぎこ



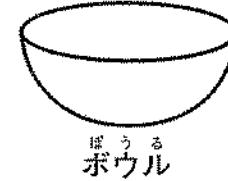
みず



サラダ油

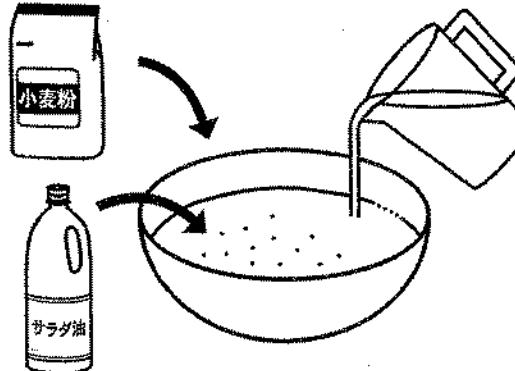


しょくべに
(しょくようしきそ)



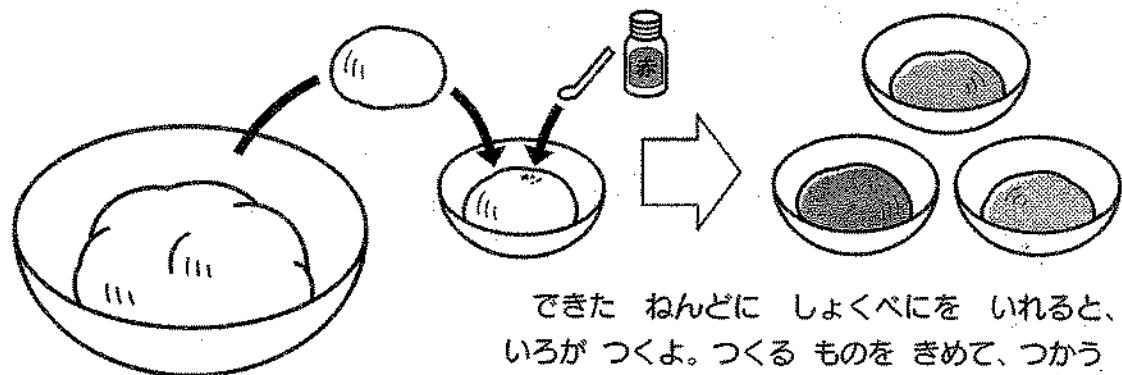
ボウル

こむぎこ ねんどを つくろう



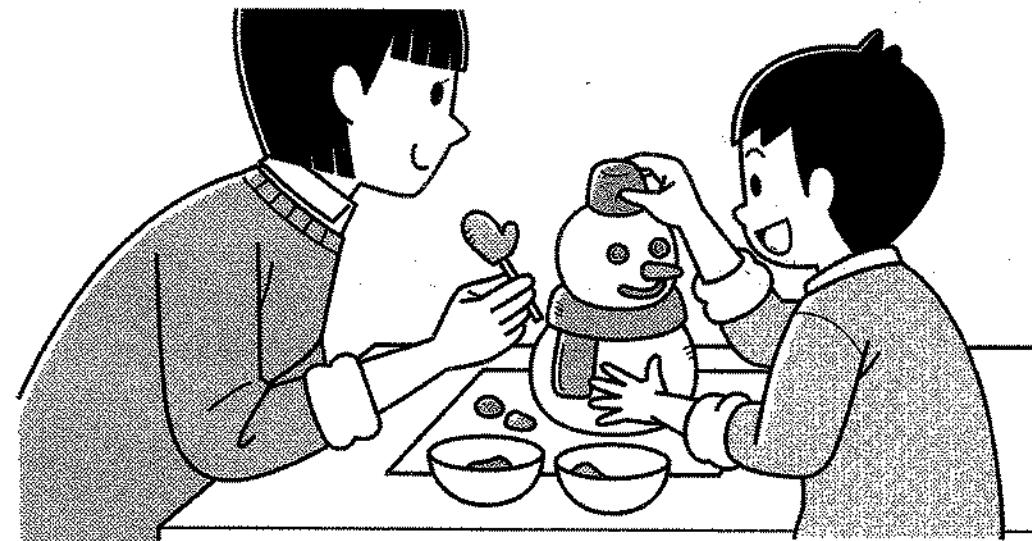
【注意】小麦アレルギーを持つ人はかぶれなどの症状が出るので、小麦粉以外の食用粉を用いてください。

ボウルに こむぎこを いれ、すこしづつ みずを いれながら まぜ、みみたぶぐらいいのかたさに なるように こねます。サラダ油を いれると、かんそうして ひびわれるのを ふせぐ ことが できるよ。



できた ねんどに しょくべにを いれると、いろが つくよ。つくる ものを きめて、つかう いろの ねんどを つくろう。

いろいろな ものを つくって みよう



ねんどを よく こねて、いろいろな ものを つくって みよう。おとうさんや おかあさんにも てつだって もらおう。ゆきだるまに しようかな？ サンタさんに しようかな？

保護者の方へ

粘土は、子どもたちが大好きな遊び道具です。こねて成形し、思い通りに好きなものを作ることができます。小麦粉などの食用粉類の粘土は、触ることはもちろん口に入れて安全です。最初から食べることを前提にして砂糖などを混ぜておけば、できたものを焼いたり蒸したりして食べることもできます。作るだけでなく、最後に食べることが加わると、子どもたちはとても喜ぶので、ぜひ子どもたちと一緒にためしてみてください。



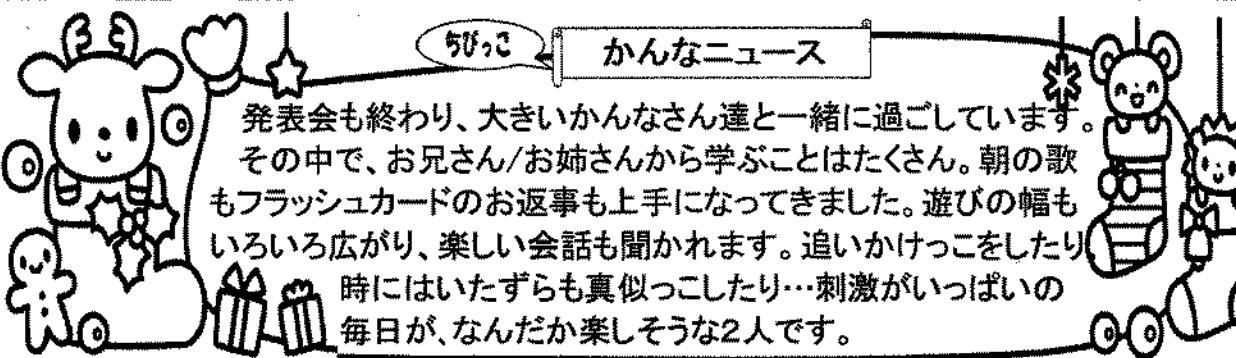
かんなくみだより

担任
坂本★橋爪

発表会が終わってしばらく経つというのに「年下の男の子」のイントロが流れる♪どこにいても何をしてても自然とおしりフリフリ…踊りだしてしまう可愛い子ども達♥焼き芋パーティ・おもちつき・クリスマス会のイベントにちなんだお歌や手遊びを楽しんできました。お友達の前でも以前より表現する楽しさを味わっているかの様で、白目押しだった行事一つ一つ心躍るワクワクな時間を過ごしていました。

また小春日和が続いた今月初めは、外遊びも一杯できました。スカイジムの上まで登ったり、太鼓橋を登りその天辺で方向転換して降りられるようになったり、鉄棒に挑戦したり…。室内ではボール遊び!! ボールつきも随分上手になった子が増えました。お友達が頑張る様子を見て「自分も!!」という意欲を持って頑張る子がいたり、今まで1人称が自分の名前だった子が『わたし』と言うようになり、それを真似る子が出てきたり…気持ちの面でも今までとは違った姿も見せてくれました。

交友関係も広がりと、深まりをみせつつあるかんな組。なかよく遊ぶだけでなく、その中で友達との関わりや表情・言動も変化・育ちが見受けられるようになってきました。時にはちょっとしたケンカの場面も見られますがした。社会性を育む学びや成長の機会となり、それぞれの想いを大切にしながら、来学期を過ごせたら…と思った2学期末でした。



発表会も終わり、大きいかんなさん達と一緒に過ごしています。その中で、お兄さん/お姉さんから学ぶことはたくさん。朝の歌もフラッシュカードのお返事も上手になってきました。遊びの幅もいろいろ広がり、楽しい会話も聞かれます。追いかっこをしたり、時にはいたずらも真似っこしたり…刺激がいっぱいの毎日が、なんだか楽しそうな2人です。

長いと思っていた2学期も無事終業式を終えることができました。9月から毎月新しいお友達が増え、環境が少しずつ変化する中で、次々にやってくる行事や毎日の園生活を子ども達とどう向き合い、楽しんでいくかという当たり前のことがとても高いハードルの様に感じたこともあります。その時々に的確な支援や対応が出来ているのかと省みることの多い毎日でしたが、気づけばいつも子ども達のパワーとキラキラの表情に助けてもらっていたように思います。子ども達は互いに刺激し合いながら、それぞれの育ちの中で色々な表情や成長を見てくれました。相変わらず至らぬ担任で多々ご迷惑をお掛けしましたが、保護者の皆様にはご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございました。来学期はどうぞよろしくお願ひ致します。

冬休みは事故や病気のないよう、楽しい時間をお過ごし下さい。2016年よつぱり大きくなった子ども達に会える事を楽しみにしています。それでは…

よいお年をお迎えください!!



さくらぐみだより

担任
米田

早いもので2学期も終わり、秋から冬へとあっという間に時間が過ぎたように感じます。運動会、作品展、発表会を経験し、一つ一つの行事を重ね、子どもたちは着実に成長し、心も体も大きくなっていく姿を見ることができ、とても嬉しく思っています。

さて、明日からは冬休みに入ります。「も~いくつね~ると~♪」と、お正月を楽しみにしている子、「雪降らないかな~！」と雪遊びを楽しみにしている子様々です。お正月ならではの遊びを楽しんだり、ご飯をたくさん食べたりして、怪我、風邪を引かないよう元気に過ごして下さいね。3学期も子どもたちが寒さに負けず元気な顔で登園してきてくれることを心から楽しみにしています。今学期も、たくさんのご理解、ご協力、本当にありがとうございました。よい、お年をお迎え下さい！！



いっぱいいたべたよ
おもちつき♪

もちつき当日。「先生～なんかいい匂いしてきた！」ともち米を蒸した匂いをかいでの待ち通さがピークの子どもたち！もちつきが始まると「よーいしょ！よーいしょ！」のかけ声が玄関に響き渡り…。つきたてのやわらかいきなこもちをもらうと、あっという間にペロリ。お正月もおもちを食べて元気に過ごしてね♥

サンタさんさん
来たよ♥

「サンタさん来るかな？」「プレゼント忘れないよね？」とクリスマス会をとても楽しみにしていたさくらさん。サンタさんが登場すると、驚き、喜び、緊張が混ざった表情でしたが、プレゼントを手に取ると大喜び！そして、自分達でデコレーションしたケーキも「おいしい～♥」と大満足でした。「お家に来てくれるといいね！」「良い子にしてないとね！」と子どもたち。みんなはどんなプレゼントをもらうのかな？楽しみだね。



すみれぐみだより

担任
入江・牧野

11月末に行われたキラキラはっぴょうかいの熱がいまだ冷めないすみれ組さん。曲を口ずさんだり自然と体を動かしたりとまだまだ盛り上がっています！それと同時に今ブームになっているのが「不思議の国のアリスごっこ」です。きく組さんのオペレッタ「不思議の国のアリス」の歌やセリフがとってもお気に入りの子どもたち。チラシを使って女王様の扇子やトランプの兵隊の持っている杖、さらに主人公アリスのリボンカチューシャを作っている子もいます。作ったものをお友だちと見せ合って、ポーズを決めセリフや歌を言い合っていますよ。来年はいよいよ自分たちの番！と今からとっても気合が入っています。どんな物語を演じてくれるのか楽しみですね。

さて、2学期も今日で終わりとなります。この4か月で運動会や作品展、はっぴょうかいなど様々な行事を通していろいろなことを経験してきた子どもたち。心も身体も大きく成長し、少しずつ自信をつけてきました。特に自らが、自分を表現することを楽しんでいる姿がだんだんと見られるようになってきたと思います。一人一人が自信を持って活動に取り組もうとすることが、これからのはみれ組の力になっていってほしいです。

いよいよ明日からは冬休み。クリスマスやお正月、雪遊びなど楽しいことはたくさんありますが、怪我をしないように気を付けて過ごしてくださいね。みんなからたくさんのお話が聞けるのを待ってま～す。

2学期もたくさんのご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。
よいお年をお迎えください。

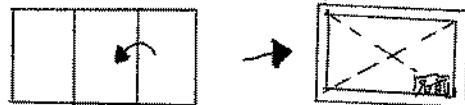


はじまるよ～

かんせ～い！！

いよいよ3学期から、鼓隊の練習が始まります。足踏みや鼓隊での構え方などみんなで頑張りたいと思います。太鼓のバチ打ちの練習もします。「バチ打ちのタオル」の用意をお願いします！！

①タオルを3等分に折り、縫い合わせたもの



②タオルが入るくらいの巾着袋(フックにかけられるように)



どちらにも名前を明記し、1月8日(金)までにお持せください。よろしくお願いします。

11月の交流会から始まったクリスマスツリーづくり。12月にはどんぐりや枝をつけました。中には、どんぐりの帽子を松ぼっくりの先につけたり木の枝を大砲みたいにつけたりしている子たちもいて、それぞれに個性あふれる作品となりました。このツリーは幼稚園のクリスマス会で飾った後にお家に持ち帰ります。ぜひ、お家でも飾ってください。

交流会では音感も一緒にしています。あおいっ子、年長組に向けてこそもす組さんとこれからも一緒に取り組んでいきます。



きくぐみだより

担任
まつだ

先日終えた、キラキラ発表会。きく組の子ども達は発表会が終わった後も、発表会モード全開！！オペレッタで演じた「不思議の国のアリス」。クリスマス会では、「アリスのクリスマスバージョンをみんなでしたい！」と子どもたちが大張り切り！自分たちで台本をアレンジし、セリフを考えたり、演出を考えたり…と大忙し(*'▽')自分たちで「こうしよう！」「こんな風にやってみよう！」と、考えて取り組むところは、「さすが年長さん！」と担任が驚くことばかりです(*ノωノ)そして、それを思いっきり楽しんでしまうのが、今のきく組さんの良さだと思います。

きっと、そんな子ども達の姿は小さい組さんにとての憧れであり、いろいろな刺激を与えてくれていると思います。2学期は特にそんな年長さんのパワーを大いに發揮してくれました。運動会、海づくり大会出演に作品展。そして発表会。行事ひとつひとつに真剣にそして全力で取り組んできた子ども達。ひとりひとりのぐう～んと成長した姿が見られ、クラスとしての一体感や団結力もより一層深まったように感じます。

そんな、きく組のみんなで過ごせるのもあと、3か月。大好きな仲間と最高の思い出を作って欲しいと思います。

明日からは冬休み。風邪を引かずに元気に過ごして下さいね。2学期間、たくさんのご理解ご協力頂きまして本当にありがとうございました。



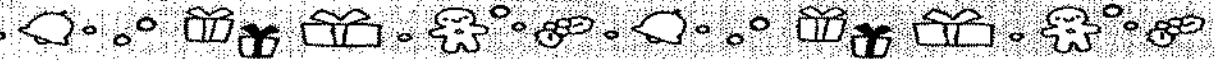
おもちつき★

子ども達がとっても楽しみにしていた「おもちつき」園生活最後のもちつきだ！と子ども達も大張り切り！今年は、中波先生に教えていただきながら、年長さんで「もち花」を作りました。「手にくつついてたいへん！」と初体験にドギマギしていた子ども達でしたが、無事素敵なもち花が完成しました。もち花は玄関の仏様にお供えし、お正月飾りとして色を添えていますよ。

★きく組ブーム！！★

きく組では「あやとり」ブームです。子ども達で教えあいつこをしながらあやとり遊びを楽しんでいます。そのブームは最近小さい組さんにも広がっていますよ！

他にも、大縄で「ゆうびんやさん」を歌いながら跳んだり、竹馬に挑戦したり…とちょっと懐かしい遊びを子どもたちが楽しむ姿に微笑ましく感じる毎日です。子ども達の心を掴む遊びは今も昔も一緒ですね…。



鷹寺学園 あおい幼稚園



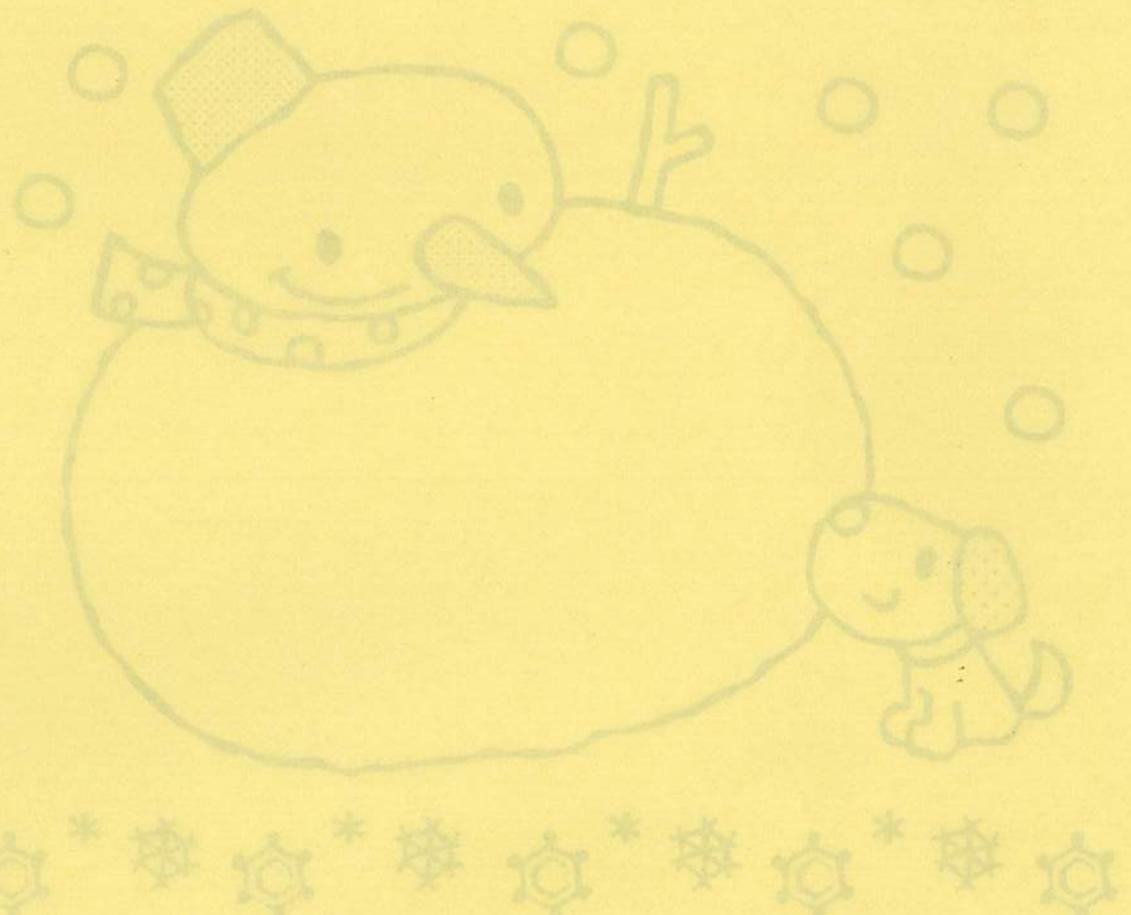
理念

すべてのものにいたわりと思いやりの心を持ち、社会の一員として責任を果たす個性豊かな人間を育てることを目的とする。

教育目標

*教育目標の実現にむけて日々の保育を構成します。

- 1. いのちを大切にする子
- 2. 明るく元気な子
- 3. 思いやりのある子
- 4. 自分で考えがんばる子



園舎案内

あとがき

12月9日「おもちつき」がありました。

前の日の午後から、年長組のこども達は、もち米を冷たいお水で「まわしてぎゅ！ おいしいおもちになあれ！」と、丁寧に・・・大事に・・・やさしく・・・洗ってくれたんですよ。

そして当日の朝、玄関ではガス台の上にせいろを置いて、もち米を蒸し始めました。だんだん湯気がたちのぼり、こども達は「あ～ いいにおいしてきたあ～」「おもちのにおいやよ～」とにおいに気づいて、何度も行ったり来たりしながらのぞいていました。

一番初めの臼は、お鏡（鏡餅）を作ることに決まっています。それは、いつもこども達を見守ってくださっている蓮王寺の「大仏さま」、幼稚園の玄関におられる「仏さま」、そしてお遊戯室の「お大師さま」合わせて三つの鏡餅です。鏡餅には、毎年お正月にやってくる歳神さまが宿ると言われていて、新しい一年が幸せでありますようにという願いを込めて作ります。

炊きたてのお米がどうやってお餅になっていくのかを、こども達の目の前で臼と杵を使って行われるのです。こども達の大きな声で「よーいしょ！ よーいしょ！！ よーいしょ！！！」と力いっぱいの大歓声の中お餅はできあがり、つきたてのおもちをきなこ餅にしてみんなで頂きました。

見て、聞いて、触れて、においをかいでの味わってと、五感を通した食育体験をしたこども達です。こうした日本文化の伝承行事を大切にして、こども達の心の中に残していきたいと思っています。

どうぞ よいお年をお迎えください。

中波祐子

〒108-0074 東京都港区白金台三丁目
TEL:03-5497-1211 FAX:03-5497-2201